土　質　柱　状　図

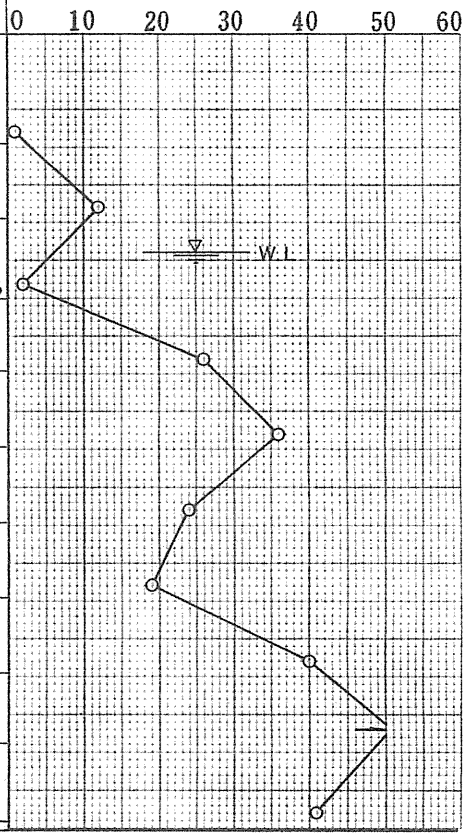
報　告　用　紙

調査名・調査地点　青葉・中央町管渠実施設計委託業務　　標　高　30.46 m　　調査年月日　60年5月4日～60年5月5日

ボーリング孔：No. 8　　機種　　孔内水位　GL－2.90 m　　調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録 土質記号	土質名	色調	記事	採取試料 試料番号	深さ m	採取方法 注)	標準貫入試験 深さ m	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm
0	30.16	0.30	0.30		盛土	茶褐	レキ混り砂							
1					シルト質微細砂	茶褐	雲母片混入。粒径均一。				1.15 1/30			
	28.56	1.90	1.60								1.45			
2					砂礫	茶褐	φ10～30mmの円レキ主体。				2.15 12/30	4	4	4
3	27.46	3.00	1.10								2.45 3.15 2/35		1/20	1/15
	26.86	3.60	0.60		シルト混り微細砂	暗灰	シルトと微細砂の互層成す。				3.50			
4							φ5～20mmの亜円～円レキ主体。まれにφ100～130mmの玉石混入。				4.15 26/30	7	8	11
5											4.45 5.15 36/30	10	12	14
6					玉石混り砂礫	茶褐灰	レキ種は、花崗岩・硬質粘板岩が多い。				5.45 6.15 24/30	6	9	9
7							マトリックスは細砂粒で、下部にて中～粗砂となる。				6.45 7.15 19/30	7	7	5
8											7.45 8.15 40/30	15	12	13
9							全体に速乾する。				8.45 9.15 50/21	20	25	5/1
0	20.01	10.45	(6.85)								9.36 10.15 41/30	15	15	11
											10.45			

N 値



備考

注）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー